

**1部：人間の底を見なきゃ
(ルカ 14:7-14)**

答えのある勝利の人は、人間(自分)がどんな者なのかを正しく知る人で、それを正しく知らないと教会に通っても実際に福音は理解出来ないの、講壇のメッセージは刺さらず、礼拝に失敗してしまう。

1. サタンは人間の底(霊的根本)は見られないように働く。(1-6)

- 1) 先に入った思想(考え)-真理拒否
- 2) 人間のうわべだけ-可能性前提
- 3) 矛盾と限界を見ても
- 4) サタンに捕えられた考え

2. 人間の底(霊的根本)を見た人は謙虚になる。(7-11)

- 1) 上座を降りて
- 2) 末席に行き
- 3) 自らの勘違いを捨てて
- 4) 人間の真実を
- 5) 信徒(教会)の勘違い

3. 人間の底を見た人は無条件の愛をお証しする。(12-14)

- 1) お返しが出来ない
- 2) 一方的な救い
- 3) 贖いの恩寵

4) ただ信仰により(ローマ 1:17、エペソ 2:8)

十字架で死ぬしかない自分の絶望の霊的根本を見て素直に認めよう！キリストが十字架で死なれた時、自分も一緒に死んだことを、そしてキリストが復活なさった時一緒によみがえったことを告白しよう！それで、どんな人でもキリストだけが答えになることを見て確認しよう！自分の中に違う戦いがあれば、神の恵みを求めよう！。

**2部：考えを変えると世界を変える
(マタイ 6:31-33)**

精神病や依存症、自殺の人が急増する今の時代を生かす為に召された信者は、それに見合うように考えを変えて脳に刻印すると、それは魂に刻印され、御座と通じるようになり、世界を変えることになる。

1. 自分が生かされると世界は生かされる。

- 1) 創世記-真の問題と真の答え(契約)
- 2) 出エジプト記-契約喪失の結果、闇(出 暗闇)
- 3) レビ記-契約による礼拝(御座の力)
- 4) 民数記-契約成就の伝道者(現場宣教師)

5) 申命記-契約の刻印、根、体質(御言葉と状況)

2. 教会が生かされると世界は生かされる。

- 1) 3 庭
- 2) 信徒
- 3) 教会
- 4) 現場
- 5) 使命(心)、内容(いのち)、システム(持続)

3. RT が生かされると世界は生かされる。

- 1) 使徒 17:1-キリストの当然性、必然性、絶対性
- 2) 使徒 18:4-安息日ごとに-金土日時代
- 3) 使徒 19:8-御座のバック、神の国、神の国のこと

自分の考えが消え、神の考えが自分の考えになる人には、ローマ 16:25-27 の祝福が現れる。

1部-ルカ 14:7-14 人間の底を見なきゃ
なるほど/

サタンは人が自分の底(霊的根本)だけは見られないようにし、教会(信者)もそのように惑わしてキリストから引き離そうとするが、人間の底(霊的根本)を見た人は謙虚になり Only キリストを告白して、神様の無条件の愛をお証しするようになる。

ならば/

十字架と復活を通して自分を改めて、どんな人間どんな問題でもキリストが答えことを確認して、神の無条件の愛を伝えよう！

2部-マタイ 6:31-33 考えを変えると世界を変える

なるほど/

信者が 3、6、11 が刻印されている考えを捨てて、「自分と教会と RT が生かされると世界は生かされる」と考えを変えると世界を変えることになる。

ならば/

自分の考えが神の考えなのか、3、6、11 なのかを真剣に吟味して、神の考えに変えよう！それでローマ 16:25-27 の祝福に預かりよう！